



武蔵国分寺公園マネジメントプラン

令和8年(2026)3月
東京都建設局

目次

はじめに

はじめに

I 公園の概要	2
1 都市計画の概要	
2 開園の概要	
3 主な公園施設	
4 成り立ち・基本的な性格	
5 周辺の土地利用・自然環境	
6 利用概況及び特色	
7 整備計画等	
II 目指す姿及び重点取組、ゾーン別基本方針	5
1 目指す姿及び重点取組	
2 ゾーン別基本方針	
III 図面・写真	8
現況平面図	
周辺土地利用図(空中写真)	
周辺土地利用図(地図)	
園内の写真	
IV 資料編	11
公園の沿革	
マネジメントプラン策定履歴	
利用状況等データ	
主な催し物	
主な活動団体	
関連する行政計画等	

公園別マネジメントプランは、都立公園全体の整備・管理運営の指針として、東京が目指す公園づくりの方向性を示すパークマネジメントマスタープランに基づき、公園ごとの性格・役割を踏まえて各都立公園の10年程度の目標や維持管理・運営管理等の取組方針を定めたものです。

改定にあたっては、今後新たな10年間を見据えた公園づくりを目指して、「公園別マネジメントプラン（共通編）」（以下、「共通編」という。）と「公園別マネジメントプラン（個別公園編）」（以下、「個別公園編」という。）の2編構成として取りまとめています。

共通編は、全ての都立公園の質を向上させるために取り組む基本事項を明らかにし、維持管理・運営管理・公園整備の3つの視点から実施すべき取組内容を示すとともに、全ての視点に共通する4つの事項（戦略的広報、協働、リサーチとマーケティング、デジタルトランスフォーメーション）における取組内容を定めています。

個別公園編は、それぞれの公園の特性を生かした多様な公園を創出するため、公園ごとに目指す姿や重点的な取組などを定めています。

共通編と個別公園編を踏まえたマネジメントを推進することにより、都立公園全体の機能や価値を向上させていきます。

共通編は別冊となっておりますので、本冊と合わせてご参照ください。

マスタープランが示す目標の実現に向け、施策を効果的に推進していくため、取組の進捗状況の確認と検証を行いながら、適切な進行管理を行います。また、取組の進捗や社会状況の変化に応じて、取組を弾力的に進めていくことが必要であり、取組の内容や目標を発展的に見直していきます。

I 公園の概要

1 都市計画の概要

都立武蔵国分寺公園は、1つの都市計画公園の全部と1つの都市計画緑地の一部を合わせて1つの都市公園として開園している。

①泉町公園

名称 国分寺都市計画第5・5・1号泉町公園
位置 国分寺市泉町二丁目及び西元町一丁目各地内
面積 10.10ha
種別 総合公園
決定告示 (当初) 昭和49年3月11日 東京都告示第258号
(最終) 平成10年6月9日 東京都告示第644号

②国分寺緑地

名称 国分寺都市計画第1号国分寺緑地
位置 国分寺市西元町一・二・三・四丁目各地内
面積 20.70ha
種別 緑地
決定告示 (当初) 昭和37年6月19日 建設省告示第1419号
(最終) 昭和49年3月11日 東京都告示第257号

2 開園の概要

名称 都立武蔵国分寺公園 (むさしこくぶんじこうえん)
開園日 平成14年4月1日
開園面積 114,608.43㎡ (令和7年11月1日現在)
公園種別 総合公園
所在地 国分寺市泉町二丁目、西元町一丁目
アクセス JR中央線・武蔵野線「西国分寺」、JR中央線・西武多摩湖線及び国分寺線「国分寺」、JR「国分寺」南口から京王バス(総合医療センター行き)「泉町一丁目」、駐車場(有料、24時間)

3 主な公園施設

管理事務所、芝生広場(円形広場、こもれび広場)、ふれあい橋、であい橋、池(武蔵の池・扇の滝)、霧の噴水、鉄道学園記念碑

園内マップ



4 成り立ち・基本的な性格

本公園は北多摩西部地域に位置し、住宅市街地総合整備促進事業によって国鉄中央鉄道学園跡地を含む周辺一帯に整備された総合公園である。近隣の公園としては殿ヶ谷戸庭園などがあるが、10ha以上の公園は3km以上離れた府中の森公園が最も近い。

JR 中央線・武蔵野線の西国分寺駅や JR 中央線・西武多摩湖線及び国分寺線の国分寺駅から徒歩 10 分圏にあり、公共交通機関からのアクセスは良い。

本公園には、円形広場、こもれび広場、武蔵の池、野鳥の森などがあり、歴史と自然環境を活かした整備がなされている。

公園区域南側は国分寺崖線の樹林地となっている。また近接する国分寺崖線緑地保全地域や、公園外周部を通る「雑木林のみち」（国分寺コース）との連携を図ることによって、地域の緑のネットワーク化を図ることが望ましい。

なお、国分寺市地域防災計画により防災上の重要な位置付けを持っている。

5 周辺の土地利用・自然環境

(1) 周辺の土地利用

- ・道路網は、多喜窪通りと府中街道が主なものである。
- ・鉄道は、最寄りに JR 中央線・武蔵野線の西国分寺駅がある。
- ・本公園の周辺には、小規模の公園緑地等が点在しているが、10ha以上の公園は3km以上離れた府中の森公園が最も近い。

(2) 自然環境

- ・本公園は、武蔵野台地上に位置する。
- ・本公園周辺の代表的自然植生は、シラカシ群集－ケヤキ亜群集である。
- ・本公園の南の崖線沿いには、自然度の高い樹林景観が保全されている。

- ・本公園は、崖線の湧水群の涵養地としての役割を持つ。本公園の南側の斜面下には環境省選定名水百選、東京都の名湧水 57 選にも選ばれている真姿の池湧水群がある。

6 利用概況及び特色

平成 14 年 4 月に開園した円形広場を中心とした公園で、JR 中央線・武蔵野線の西国分寺駅や JR 中央線・西武多摩湖線及び国分寺線の国分寺駅から徒歩 10 分圏であるが、地域の人々の散歩や親子による利用、犬の散歩等が中心である。

ボランティア活動の場を提供し、地域の利用者による花壇の手入れを行っている。

① 円形広場

平坦で広々とした広場で、周囲には防火樹林帯が形成されている。

② 霧の噴水

噴水広場。霧状に空に向かって水が気化していく。夏季に子どもに人気がある。

③ 野鳥の森

雑木林を中心とした良好な樹林地が形成されている。

7 整備計画等

(1) 泉町公園(仮称)の整備計画(案)(平成8年)

本公園は、次の方針に基づいて計画している。

- ・ 現況の樹木をできる限り保全、活用するなど、緑の量の拡大を図り、自然観察や学習を楽しめる環境の場として整備する。
- ・ 埋蔵文化財の包蔵地であることや国分寺史跡に隣接していることなど地区が備える文化的、歴史的遺産に配慮した整備計画とする。同時に周辺湧水群の涵養域としての役割を保全する。
- ・ 様々なイベントやコミュニケーション等の地域活動、広域性のある野外レクリエーションを展開する空間を提供する。また、隣接地に予定されている他地域との有機的連携を図る。
- ・ 地域防災計画に基づく広域避難地として、災害から住民を守る空間の確保を図り、防災拠点としての整備をおこなう。

Ⅱ 目指す姿及び重点取組、ゾーン別基本方針

1. 目指す姿及び重点取組

目指す姿

地域に親しまれる公園として、魅力を高めるほか、健康づくりや防災機能の強化等の取組を進め、都市の防災力を支え、国分寺崖線に連なる、豊かな緑を感じられる公園としていく

この目標を達成するため、本公園では次のことに重点的に取組んで行く。

なお、各取組の具体的内容等については、事業計画等の作成時にそれぞれ設定し、マネジメントサイクルのなかで見直しを行っていく。また、各項目及び施策名はパークマネジメントマスタープランと連動している。

重点取組

(1) 生物多様性の保全と回復

【施策1 緑と環境をまもる】

- 観察会等の自然と親しみ、ふれあうイベントの開催やこどものための環境教育プログラムの実施等を通じて、生物多様性の保全に向けて理解を深める取組を推進します。

(2) 災害時対応の円滑化と訓練の充実

【施策3 命と暮らしをまもる】

- 地元自治体や関係機関と連携した地域住民も参加する防災訓練や、防災フェアなどのイベントを充実させます。

(3) 特色あるイベント等の充実

【施策6 にぎわいをふやす】

- 公園の魅力に光を当てる、特色あるイベントを充実し、賑わいを創出します。
- サンデーパークカフェやガーデンツーリズム等、地域全体の魅力向上や活性化を視野に、自治体や近隣の文化施設、地元企業等多様な主体と連携した取組を進めます。

(4) 多様な過ごし方ができる空間づくり










【施策7 笑顔をふやす】

- ゆったりと静かに過ごす、にぎわいを楽しむなど、利用目的に応じて、訪れた人が快適に過ごせる場を提供します。また、管理所の改築の機会を捉えるなどし、雨や日差しを避けて楽しめる場を創っていきます。

2. ゾーン別基本方針

ゾーン別基本方針図 武蔵国分寺公園

凡例

記号	名称	記号	名称
	A 多目的広場ゾーン		L 水辺・親水ゾーン
	D 入口広場ゾーン		M 駐車場ゾーン
	E 休息・散策ゾーン		N 管理ヤードゾーン
	J 修景ゾーン		O 外縁部ゾーン
	K 環境共生・保全ゾーン		



この地図は、東京都縮尺1/2,500地形図を使用(7都市基交第965号)して作成したものである。無断複製を禁ずる。
この地図の著作権は、東京都及び株式会社ミッドマップ東京に帰属する。

■ゾーン別基本方針

管理運営や改修整備等を重点的・効率的に実施していくために、園内の各ゾーンについて現況等も踏まえ機能・目的・自然的環境等により類型化し、ゾーン毎の基本方針を定める。

なお、ゾーン別基本方針は、原則として開園区域を対象に定めるものとし、新規開園区域があった場合は整備内容等を踏まえ、必要に応じ追記等を行う。

記号	区分	基本方針
A	多目的広場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・円形広場のあるゾーン（泉地区） 憩い・レクリエーションなど多目的に利用対応していく。 ・こもれび広場のあるゾーン（西元地区） 明るい木漏れ日のなかで心地よく滞在できる広場として対応していく。
D	入口広場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・であいの広場のあるゾーン（泉地区） 公園出入口にある広場として待合・集合などに対応していく。
E	休息・散策ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の緩衝緑地のあるゾーン 周辺に対する緩衝緑地等として対応していく。
J	修景ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・霧の噴水のあるゾーン（泉地区） 霧の噴水があり、夏季に子どもたちが楽しく安全に遊べるよう対応していく。

記号	区分	基本方針
K	環境共生・保全ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺崖線のあるゾーン（西元地区） 樹木の保全により、湧水確保や環境共生に対応していく。身近にある自然についての情報を発信していく。
L	水辺・親水ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵の池のあるゾーン（泉地区） 花の回廊、花壇など、彩りのある演出により、広がりのある水面により都市の中の潤いある景観の演出に対応していく。
M	駐車場ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場のあるゾーン 案内機能の充実等を図り、車利用だけでなく、その他の来園者の安全にも対応していく。
N	管理ヤードゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所のあるゾーン 利用者へのサービス提供の拠点として対応していく。
O	外縁部ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺地域と接触する公園外縁部 本公園の外縁部で、幹線道路に面する所では、道路植栽等と一体的に良好な沿道景観の形成を図り、区画道路を介して住宅地等に面する所では、見通しを確保し、住宅地等に対する良好な景観の提供を図っていく。住宅地等と接する箇所では景観面のほか、落ち葉や落枝、越流水などの直接的な悪影響等を及ぼさないよう対応していく。また、道路に架かるふれあい橋については、適切な管理を行う。

園内の写真



武蔵国分寺井戸



野鳥の森



こもればい広場



出会い橋



武蔵の池南側



管理事務所と噴水

IV 資料編

■公園の沿革

旧国鉄「中央鉄道学園」跡地を取得し、また旧郵政省の戸建て宿舎跡地等を換地して用地の確保がなされる

昭和49年3月	東京都告示第258号により、都市計画決定
平成6年3月	東京都告示第207号により、都市計画変更
平成10年6月	東京都告示第644号により、都市計画変更
平成12年7月	円形広場等泉地区の一部暫定開放（4.3ha）
平成14年4月	泉地区5.7haを開園
平成14年12月	国指定史跡「武蔵国分寺跡」に指定される
平成15年6月	西元地区を4.6haを開園
平成16年4月	0.5haを追加開園
平成26年6月	0.1haを追加開園
平成28年6月	0.5haを追加開園

■マネジメントプラン策定履歴

平成 16 年 8 月	パークマネジメントマスタープラン策定
平成 18 年 12 月	武蔵国分寺公園マネジメントプラン策定
平成 22 年 3 月	武蔵国分寺公園マネジメントプラン改定
平成 27 年 3 月	パークマネジメントマスタープラン改定 武蔵国分寺公園マネジメントプラン改定
令和 4 年 3 月	武蔵国分寺公園マネジメントプラン改定
令和 6 年 3 月	パークマネジメントマスタープラン改定
令和 8 年 3 月	武蔵国分寺公園マネジメントプラン改定

■利用状況等データ

1)年間利用者数の推移

	6 年度	5 年度	4 年度	3 年度	2 年度
年間総計 (人)	1,295,183	1,038,708	868,091	968,126	1,071,079

2)月別利用者数の推移

6 年度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
月別利用者 (人)	89,869	98,487	55,849	35,851	24,592	43,031
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	90,241	558,178	68,886	75,350	59,242	95,607

■主な催し物(令和6年度実施分)

種別	No.	事業名	実施期間	参加人数(人)
イベント	1	あそブンの森	12月	148
	2	ディスカバリーツアー	10月	36
	3	ちょいボラ DAY	5月、11月	99
	4	チャレンジキャラバン	11月	262
都民協働	1	パークミーティング	通年	24
	2	花壇・美化活動	通年	603
	3	産官学民連携	通年	49
自主事業	1	ぶんぶんウォーク	11月～12月	437
	2	あったらいいなをみんなで作る公園 プロジェクト①うくフェス	5月	2,359
	3	あったらいいなをみんなで作る公園 プロジェクト②てのわ森の中美術館	10月	779
	4	あったらいいなをみんなで作る公園 プロジェクト (Sunday Park Cafe、ニ コまちまあちとあきみっけ!)	10月	848
	5	むさしのマルシェ	2月	20
	6	生物多様性普及啓発事業	通年	—

■主な活動団体(令和6年度調査)

団体名	活動内容	人数(人)
国分寺市障害者センター	公園花壇の手入れ	88
社会福祉法人万葉の里 生活介護事業この里	花壇の手入れや美化活動、イベント準備等	101
多摩国分寺こころのクリニック たまこくデイケア	花壇の手入れや美化活動、イベント準備等	357
リオン株式会社	花壇の手入れや美化活動、イベント準備等	47
国分寺三田会	外来種引き抜き等の保全活動	43

■関連する行政計画等

- ・ 2050 東京戦略（令和7年3月）
- ・ 新たな都立公園の整備と管理のあり方について（答申）（令和5年6月）
- ・ 都市づくりのランドデザイン（平成29年9月）
- ・ 東京都景観計画（平成30年8月）
- ・ 東京都福祉のまちづくり推進計画（令和6年3月）
- ・ 緑確保の総合的な方針（改定）（令和2年7月）
- ・ 都市計画公園・緑地の整備方針（令和2年7月改定）
- ・ 東京都地域防災計画 震災編（令和5年修正）
- ・ 国分寺市地域防災計画（令和6年修正）